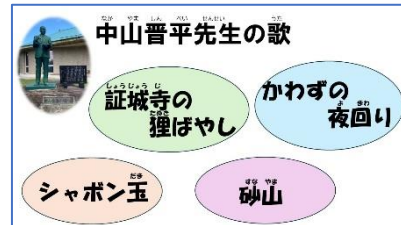


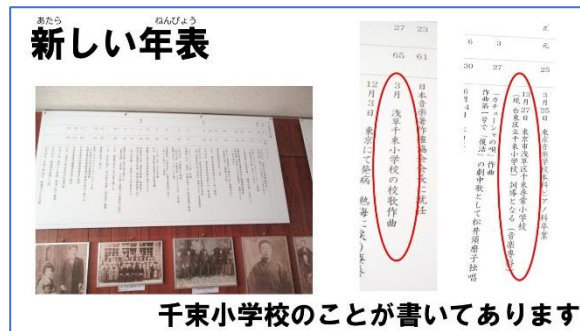
11月25日 全校朝会の話「中山晋平先生」

今、音楽の時間に中山晋平先生の歌、「証城寺のためきばやし」「かわずのよまわり」「シャボン玉」「砂浜」を歌っていますね。中山晋平先生が世界的に有名な作曲家であること、千束小学校の音楽の先生だったこと、そして、千束小学校の校歌の作曲者であることは、みんな知っていますね。

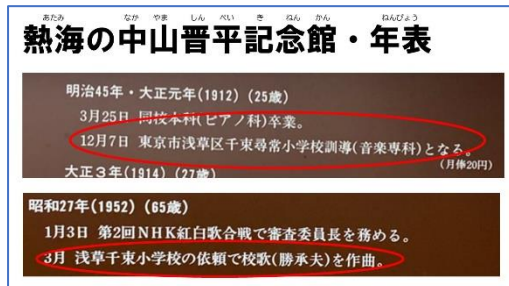


さて、千束小学校には、中山晋平先生の記念室があります。今年は、創立120周年を記念して、記念室をきれいにしました。その中の1つとして、新しい年表を作りました。

晋平先生の年表には、千束小学校でお仕事されていたこと、千束小学校の校歌を作曲したことが書かれています。千束小学校にとって、晋平先生はとても大切な存在ですから、当然ですね。



さて、晋平先生の記念館ですが、静岡県熱海市の熱海梅園という梅の花がきれいに咲く場所にもあります。熱海は、晋平先生がお亡くなりになる前に住んでいた場所で、記念館は、晋平先生が住んでいた家を公園の中に建て直して作ったものです。この熱海の記念館の年表にも、晋平先生が千束小学校でお仕事されていたこと、千束小学校の校歌を作曲したことが書かれていました。晋平先生の作品は、2000曲とも3000曲とも言われていますが、たくさんの作品の中で、年表に千束小の校歌が書かれているというのは、晋平先生が千束小学校を大切に思ってくださった証であると思います。



長野県中野市の中山晋平記念館



千束小学校から贈られた時計



年表にも
千束小学校のことが
書いてありました

また、晋平先生が生まれ育った長野県中野市にも、中山晋平記念館があります。夏休みに行ってみました。シャボン玉の音楽とともにタヌキの人形からシャボン玉が出てきたり、晋平先生が使っていたピアノで歌ったりしてきました。晋平先生がお生まれになった家も、今でも残されています。館内は撮影禁止だったので、写真はありませんが、この年表にも千束小学校の校歌を作曲したことが書かれていました。また、千束小学校の校歌を作ってくれたとき、当時のPTAがお礼に贈った時計も展示されていました。このことから晋平先生が、千束小学校を大切に思っていたことが分かります。

私たち千束小学校が晋平先生のことを大切に思うのと同じように、晋平先生やそのご家族の方も千束小学校のことを大切に思ってくださっているというのは、とてもありがたいですね。

12月6日の創立120周年記念式典では、来て下さったお客さんに、皆さんの思いを乗せた歌声を聴いていただきます。歌う皆さんも、聞ってくれる人も笑顔になるように、素敵な歌声を聴かせてください。

晋平先生

千束小学校



たいせつに
思っています



12月6日（土）
創立120周年記念式典

素敵な歌声で

素敵な笑顔に

